

# 健康 アドバイス

## 尿路結石の治療について

ツカザキ病院 泌尿器科 倉橋寛明

左右の腰が痛いとき、下腹が痛いとき、どのような病気を考えますか？

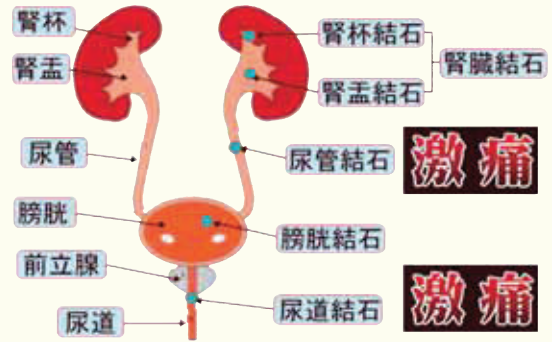
ぎっくり腰かもしれません。盲腸かもしれません。病院に行ってみないと分かりませんねえ。



実は、腰痛や下腹部痛の原因が、尿路結石という尿（おしっこ）の通り道にできた石によるものがまます。

2005年に日本尿路結石学会が中心となって実施した全国疫学調査では、日本では男性の7人に1人が、女性の15人に1人が人生のうち一度は尿路結石という病気にかかるという結果が出ています。

### 腎尿管結石出現部位



尿路結石の症状は、個人によって差はありますが、痛みがひどいものになると救急車で搬送されるものまであります。痛みのほかにも尿に血が混じって赤くなったり（血尿といいます）、高熱が出たりすることもあります。

尿路結石の治療ですが、当院では今年の5月1日から体外衝撃波結石破碎療法（ESWL）という手術を始めました。



体外衝撃波結石破碎療法（ESWL）

健康アドバイス

この、ESWLの特徴は、簡便かつ低侵襲であることです。

尿路結石の治療といえば、古くは1世紀ごろにエジプト・インドで行われた手術療法にまで遡ります。当然のことながらこの頃の手術は非常に危険であり、ナポレオン3世が碎石術を受けてその後死亡した話は歴史上あまりにも有名です。



その後も医学の進歩により、様々な治療方法が生まれましたが、このESWLの誕生は結石治療の歴史上エポック・メイキングであるといつて差し支えないと思います。

Christian Cahussyがドイツ・ドルニエ社と1972年より共同開発し、1980年にミュンヘンで臨床的に用いられるようになったESWLは、1984年に本邦に初めて導入されました。

その後も日進月歩の改善を経て、今日では外来手術も可能になりました。当院でも患者様の状態にもよりますが、可能であれば極力外来手術を行うようにしています。

当院の外来は、(月)～(土)の診療時間内で行っております。尿路結石が心配な方、他院で尿路結石と診断された方は、いつでもご相談ください。

当院では、尿路結石が疑われる患者様には、まず確定診断のために検査（CT・レントゲン・検尿）を行います。その結果、ESWLが必要と判断された時点で、手術の準備を行います。ご本人も知らないような隠れた病気が存在

する場合もありますので、血液検査・心電図検査などを行い、全身状態をチェックしたうえでESWLの手術を行います。

ESWLの手術自体は、1時間程度で終了しますので、その後の全身状態を確認したうえで帰宅としています。

注意点としては、手術に際して痛みをとるための薬を使用しますが、この薬剤の影響により自動車等の運転は当日しないようお願いしています。最悪交通事故につながりますので、ESWLの術後は自動車等の運転は安全上の理由から禁止しております。

そのほか、他疾患により抗凝固薬（血液サラサラ薬）を内服されている場合にも当日の手術ができない場合があります。



尿路結石は、痛みのために患者様の日常生活の質を著しく下げてしまう疾患です。少しでも早い治療が望まれますので、気になる場合は一度ご相談ください。

診療時間のご案内

- 受付時間  
月～土曜日 午前8:00～11:30、午後1:00～3:00
- 診療開始時間  
月～土曜日 午前9:00～、午後1:30～
- 休診日  
木・土曜日午後

担当医表

●平成27年4月1日～

	月	火	水	木	金	土
午前	倉橋	塚崎秀	倉橋	交代制	塚崎秀	交代制
午後	倉橋	塚崎秀	塚崎秀		倉橋 (男性不妊症 + 性機能外来)	